

平成19年第1回定例会一般質問要旨

3月6日(火)	3月7日(水)	3月8日(木)	3月9日(金)
1 一戸兼一 (弘友会)	8 三上昭博 (岩木会)	14 工藤榮弥 (無所属)	20 柳田誠逸 (弘友会)
2 佐藤哲 (岩木会)	9 齊藤爾 (岩木会)	15 三上優一 (相政会)	21 藤田隆司 (社会民主党)
3 越明男 (日本共産党)	10 山谷秀造 (公明・清友会)	16 本間忠彰 (新生会)	22 工藤光志 (自由民主党)
4 石田久 (日本共産党)	11 福土博嗣 (社会民主党)	17 加藤とし子 (社会民主党)	23 佐藤博人 (岩木会)
5 石岡千鶴子 (無所属)	12 安藤晴美 (日本共産党)	18 下山文雄 (公明・清友会)	24 種澤武美 (桜城会)
6 竹谷マツ子 (岩木会)	13 石田豪 (新生会)	19 栗形昭一 (桜城会)	25 金谷昭 (自由クラブ)
7 松橋武史 (自由クラブ)			

3月6日(火)

○ 一戸兼一 議員

- 1 都市基盤整備について。
 - (1) 弥生リゾート跡地の調整池について。
 - (2) 埋設都市ガス管のガス漏れについて。
 - (3) 北和徳工業団地の整備について。
- 2 まちづくりについて。
 - (1) 市街地の活性化等について。
 - (2) 用途地域の見直し等について。
- 3 経済の活性化について。
 - (1) 七里長浜港の利活用について。
 - (2) 市立観光館のリニューアルについて。
 - (3) 新たな市町村合併について。
 - (4) 伝統の技術継承について。

○ 佐藤哲 議員

- 1 駒越地区土地区画整理事業について。
 - (1) 県マスタープラン及び新市建設計画どおり、28.3ヘクタールへの発起人会の事業縮小は県都市計画グループとの協議における了承と見てよいのか。
 - (2) 発起人会、市、県との協議を今後とも進めていく気持ちはあるのか。
- 2 平成19年度予算について。
 - (1) 市長公約はどのように反映されているのか。
 - (2) 予算案で力点を置いている事業は何か。
- 3 指定管理者制度について。
 - (1) 実情はどのようになっているのか。

○ 越 明 男 議 員

- 1 誘致企業の雇用と労働について。
 - (1) 労働実態について。
 - (2) 正規雇用の促進について。
- 2 中心市街地活性化基本計画に向けての市の取り組みを問う。
- 3 大型店の弘前市における出店の状況について。
- 4 合併後に「調整」とした協議項目の処理について。
- 5 合併後の財政見通しについて。
- 6 全国学力テストについて。

○ 石 田 久 議 員

- 1 税制改正の影響について。
 - (1) 市民にどのような説明や対応を行うのかについて。
 - (2) 06年度と07年度の大増税の影響額と影響人員について。
- 2 子供をめぐる諸課題について。
 - (1) 妊婦健診について。
 - (2) 児童扶養手当について。
 - (3) 就学援助について。
 - (4) 生活保護の母子加算について。
- 3 介護保険について。
 - (1) 介護保険料・利用料の減免について。
 - (2) 軽度者に対する福祉用具等の緩和について。
- 4 国民健康保険について。
 - (1) 保険証の取り上げ中止と減免制度の拡充について。
- 5 第2次救急輪番制について。

○ 石 岡 千 鶴 子 議 員

- 1 農業振興について。
 - (1) 流通問題及び販路拡大について。
 - (2) 認定農業者及び家族経営協定について。
 - (3) 農地の流動化及び粗放園について。
 - (4) グリーン・ツーリズムについて。

○ 竹 谷 マ ツ 子 議 員

- 1 総務行政について。
 - (1) 4月15日告示、4月22日投開票の市議会議員選挙につき、開票作業と開票立会人業務の厳正性を担保する執行策を問う。
- 2 政務調査費について。
 - (1) 政務調査費交付に係る条例の廃止について市長の見解を問う。
- 3 議員報酬について。
 - (1) 議員報酬に関する条例の改正について、月額報酬53万円を2割削減するべきであるとの立場から市長の見解を問う。

○ 松 橋 武 史 議 員

- 1 相馬市長の政策について。
- 2 教育行政について。
 - (1) 教師の仕事について。
 - (2) 学校給食費について。
- 3 児童館建設計画について。

3月7日(水)

○ 三上昭博議員

- 1 市町村合併の1年を検証する。
 - (1) 役所組織が強化されたか。
 - (2) 政策推進能力が向上したかを問う。

○ 齊藤 爾 議員

- 1 弘前市斎場について。
 - (1) 毎月第1・3日曜日、1月1日が休場日である理由は。また、休日があることによる弊害は。
 - (2) 指定管理者制度によって運営を民間委託すべきでは。また、過去に検討したことはあるのか。
- 2 まちづくりについて。
 - (1) 市長の考えは。
 - (2) 弘前市のあるべき姿は。

○ 山谷秀造議員

- 1 行財政改革推進の取り組みについて。
 - (1) 事務事業の再編・整理・廃止・統合について。
 - (2) 平成18年度における民間委託等の推進取り組みと平成19年度以降の取り組みについて。
 - (3) 定員管理・給与の適正化の取り組みについて。
- 2 消防団員充実の取り組みについて。
 - (1) 当市消防団員の充足状況について。
 - (2) 消防団員入団促進の取り組みについて。

○ 福士博嗣議員

- 1 雇用の安定と雇用拡大について。
 - (1) 団塊の世代に対する雇用対策について。

- 2 地域産業の活性化について。
 - (1) 観光産業の振興について。
- 3 社会福祉の充実について。
 - (1) 地域福祉計画と少子化対策について。
- 4 教育行政について。
 - (1) 学力向上に向けた教材の活用について。

○ 安藤晴美議員

- 1 農業政策について。
 - (1) 市長公約の農業振興策の具体化について。
 - (2) 品目横断的経営安定対策について。
 - (3) 火傷病対策について。
- 2 障がい者自立支援法について。
 - (1) 障がい児・者への負担軽減策について。
 - (2) 施設・事業所等への支援策について。
- 3 教育行政について。
 - (1) 特別支援教育について。
 - (2) 学校図書館司書配置について。
 - (3) 新給食センターの基本構想について。
 - (4) 学校給食における地産地消の取り組みについて。
- 4 たばこ問題について。
 - (1) 小中学校における敷地内禁煙の取り組みについて。
 - (2) 庁舎及び市の施設における禁煙・分煙対策について。
 - (3) 祭り期間における道路や弘前公園での受動喫煙防止策について。

○ 石 田 豪 議 員

- 1 議員報酬について。
- 2 町会費と市、町会負担の事業について。
 - (1) 町会費について。
 - ア 旧弘前、岩木、相馬地区の各町会の町会費はどのようになっているか。
 - イ 加入、未加入の現況を示せ。
 - ウ 町会には必ずしも加入しなくてもよいか。
 - (2) 町会事業について。
 - ア 市の補助金等で援助するものにはどのようなものがあるか。
 - イ 合併後いろいろなもので町会に負担をかけているものが見受けられるが今後について。
 - (3) 同じ市の住民ながら町会費の格差が大きい。これらを税の形で徴収し、人口割合で各町会に配分できないか。
- 3 議会における理事者側の答弁で、検討するということについて。
 - (1) 検討した結果の報告を質問者にどのようにしているか。

3月8日(木)

○ 工 藤 榮 弥 議 員

- 1 政策提案。
 - (1) 「楽農郷」建設について。
 - (2) ロマントピアの施設整備について。
 - (3) 百沢温泉郷の整備について。

○ 三 上 優 一 議 員

- 1 暖冬による除排雪対策について。
 - (1) 除排雪予算額の執行状態は。
 - (2) 除排雪制度の見直しの考えは。
 - (3) 業者救済対策に「待機補償」の考えは。
- 2 「なかよし会」運営について。
 - (1) なかよし会の件数と児童数は。
 - (2) 青柳小学校学区の現状と改善策について。
- 3 教育行政について。
 - (1) 構造改革特別区域のモデル学区を。
 - (2) 小・中学校の一貫教育とチームティーチング制度の導入を。
 - (3) 小学校に英語教育の充実を。
- 4 新市建設計画の進捗状況について。
 - (1) 新市建設計画の進捗状況は。
 - (2) 合併戦略プロジェクト最重点要望である(仮称)相馬地区住民ふれあいセンターについて。
 - ア 19年度当初予算に計上されなかった理由は。
 - イ 住民ワークショップの積極的な開催と次回の開催予定は。
 - ウ 整備事業の着手予定を相馬地区市民に示してほしい。

○ 本 間 忠 彰 議 員

- 1 少子化対策について。
 - (1) 農業後継者嫁不足対策について。
 - ア 実態調査について。
 - イ 農業委員会施策実態について。
 - (2) 農業者以外一般の結婚対策について。
 - ア 結婚できない理由について。
 - イ その対策について。

2 エルニーニョ(地球温暖化)対策について。

(1) 今年の農業対策について。

ア りんご。

イ 米。

ウ 野菜。

(2) 県の日本一の土づくり対策と弘前市の対応策について。

(3) 価格安定対策について。

3 鳥害対策について。

(1) カラス対策について。

(2) その他の野鳥対策について。

(3) 予算の裏づけについて。

4 農機具対策について。

(1) 中古農機具等の助成について(フォークリフトの必要性)。

○ 加藤とし子議員

1 交通・防犯対策について。

(1) 警察機能の充実について。

2 有害サイトから子供を守るフィルタリングについて。

3 配偶者暴力相談支援センター設置について。

4 ごみ問題について。

(1) ごみの有料化について。

(2) レジ袋削減の動向について。

5 男女共同参画社会推進について。

(1) 弘前市総合計画の基本構想について。

(2) 総合的な人材育成について。

○ 下山文雄議員

1 平成19年度予算について。

(1) 農林予算について。

○ 栗形昭一議員

1 農業発展と本市の経済構造について。

2 第20回全国スポーツ・レクリエーション祭の取り組み状況について。

3月9日(金)

○ 柳田誠逸議員

1 行政組織の充実強化について。

(1) 農林業振興対策室の充実強化。

2 市民参加型の市政運営について。

(1) 市民参加の懇談会等の設置基準並びに設置数、委員数及び所要経費。

(2) 任意の議員懇談会の設置。

3 入札契約制度について。

(1) 昨年7月に実施した入札契約の行政実例。

(2) 入札契約に関する内部文書の公表と周知徹底。

4 城東地区地下横断歩道建設について。

○ 藤田隆司議員

1 弘前市民の生活実態と市民の一人一人が弘前市に住んでよかったと思う施策について。

2 産業振興による市民所得向上と雇用の確保対策の強化について。

3 地方交付税の算定方式改正に対する弘前市の見解について。

4 町会への加入促進について。

5 消防団員の確保状況と消防団活動の充実のための青年層の消防団活動への参加促進施策について。

6 市民が安心して暮らせるまちづくりについて。

(1) 救急医療の充実について。

- (2) 今後の市民交流センターの整備内容について。
- (3) 健康ひろさき21計画策定について。

○ 工藤光志議員

- 1 入札制度の改革について。
- 2 少雪による除雪委託業者への支援対策について。
- 3 教育行政について。
- (1) 「いじめ」に関するアンケート調査について。

○ 佐藤博人議員

- 1 団塊世代の生活創造に向けた取り組みについて。
- (1) 戦略と今後の対応方針は。
- (2) 本市の団塊世代がもたらす経済波及効果とその資産は。
- 2 農業者支援策について。
- (1) 農地、水、環境保全向上策の指導と支援方法は。

○ 種澤武美議員

- 1 国が観光立国を目指して、新観光基本法を制定したのを受けて観光が独立した産業となり得る基盤づくりが必要でないか。
- (1) 国の新方針である観光立国に対する当市の受けとめ方について。
 - ア 国際競争力のある観光地(文物)形成の可能性について。
 - イ 観光資源の開発整備にかかわる人材の育成が、民間を含めて優先されるがその可能性について。
- (2) 観光スポットの掘り起こしの余地がないか。
 - ア 景観眺望所(台)の増設について。

イ 世に知られないままになっている資源(人物)について。

ウ 伝説話、民話、童話などを史実と結び相乗効果が期待できるものがないか。

エ 観光スポットガイドと語り部の育成について。

- (3) 民宿型交流と小観光の育成について。

ア グリーン・ツーリズムの受け入れ環境整備について。

イ グリーン・ツーリズムの受け入れ地域の自然を生かした小観光の育成について。

- 2 公正な公益通報の発達を図る仕組みづくりについて。

(1) 勇気ある善意を助長し、公益の増進を図るべき。

(2) 公益の確保と明るい役所環境づくりに必要な措置を講じるべき。

○ 金谷昭議員

- 1 観光行政について。
 - (1) さくらまつりの会期について。
 - (2) 公園の有料化の区域見直しについて。
 - (3) 弘前公園市民懇談会について。
- 2 福祉行政について。
 - (1) なかよし会(施設の現状)について。
 - (2) 今後の設置場所の変更について。